

令和8年 死亡災害事例等 (令和8年5月31日現在)

1 死亡災害

No.	発生月 発生 時間帯	業 種	事故の型 起 因 物	災害発生状況	被災 者数
1	1月 14-15	建設業	おぼれ 水	災害復旧工事において、雪で閉塞した仮水路の管の除雪を行っていた労働者3名が、水路内で休憩をとっていたところ、雪で堰き止められていた水が流れ出し流されたもの。 3名は救助されたものの1名が死亡し、2名が打撲等の負傷となったもの。	1名
2	3月 11-12	製造業	はさまれ、巻き 込まれ 掘削用機械	整地作業で使用していたドラグショベルの履帯が外れたため、救援のドラグショベルを接近させ修理作業中、救援のドラグショベルを旋回させたところ、被災者が救援のドラグショベルと故障したドラグショベルとの間に挟まれたもの。	1名

2 一時に3人以上被災した災害

No.	発生月 発生 時間帯	業 種	事故の型 起 因 物	災害発生状況	被災 者数
1	1月 14-15	建設業	おぼれ 水	災害復旧工事において、雪で閉塞した仮水路の管の除雪を行っていた労働者3名が、水路内で休憩をとっていたところ、雪で堰き止められていた水が流れ出し流されたもの。 3名は救助されたものの1名が死亡し、2名が打撲等の負傷となったもの。	3名

3 工業中毒等

No.	発生月 発生 時間帯	業 種	事故の型 起 因 物	災害発生状況	被災 者数
1	1月 15-16	農業	有害物との接 触 その他の危険 物、有害物等	空調機能を備えた栽培舎内で、屋根部分の梁を補強するため、内燃機関を用いたアーク溶接機を使用して鉄骨を溶接していたところ、ふらつき等の症状が出たため、医療機関を受診し一酸化炭素中毒と診断されたもの。	1名
2	2月 19-20	製造業	有害物等との 接触 有害物(特別 規則対象物質 に限る。)	ジクロロメタンの遠心分離及び乾燥業務中、通常は送気マスクを着用して作業を行っているが、被災者は防毒マスクを着用し吸収缶を交換しながら作業を行っていたところ、意識が朦朧となり倒れ、医療機関を受診し一酸化炭素中毒と診断されたもの。	1名
3	5月 22-23	製造業	有害物等との 接触 有害物(特別 規則対象物質 に限る。)	製造工程で使用する塩酸の取替を行うため、塩酸をホースを用いて工場内に設置されている空のタンクへ移動させようとしたところ、苛性ソーダ及び過マンガン酸カリウムの混合液が入っているタンクに移動させてしまい、塩酸と混合液が反応し、発生した塩素ガスにばく露したもの。	2名